

小学校 中 学年< 3 - ( 8 ) >

学 年	3年	時 間	算数「時間と長さ」 ②長さ調べ	時 期	9月	時 数	1時間(45分) (第7時/全9時間)
本時目標	・ 10秒間に歩く道のりや100m歩く時間について妥当な予想ができることにより、災害の場合の道のりや時間との関係について考えることができる。						
資料・準備	巻き尺、ストップウォッチ、ワークシート or ノート、筆記具						

展開

	学習活動と内容	主な発問・指示(◇)	指導上の留意点	支援(○)
導 入	1			
展 開	2	10秒間に歩く道のりや100m歩く時間を実際の計測を通して知る。	○計測する前に、通学時間等から予想を立ててから実測するよう指示する。 ○実際に班毎に運動場で計測させる。	
ま と め				

学 年	3年	時 間	算数「時間と長さ」 ②長さしらべ	時 期	9月	時 数	1時間(45分) (第8時/全9時間)
本時目標	・ 身近な長さを予想できる量感を身につけ、津波の高さや避難場所までの距離について体感することができる。						
資料・準備	巻き尺、ストップウォッチ、ワークシート or ノート、筆記具						

展開

	学習活動と内容	主な発問・指示(◇)	指導上の留意点	支援(○)
導 入	1			
展 開	2	長さの見当づけと実測をする。(長さの量感)	○学校内敷地や学校周りにでかけ、班で交通に注意しながら、予想を立ててから実測させる。	
ま と め	3	どこへどれくらいの時間で行けるか、具体的に場所を決めて、予想するとともに実際に測ってしておくことが大切であることを知る。  日本海で起きると予想されている地震で発生が想定されている津波の高さを知り、自分の身長と比べてとても高いことを知り、高い所へ避難する必要があることを理解し、自分ならどこへ避難すればいいか考える。	○だいたい1時間に4kmくらい歩けることを知らせる。  ○予想される津波の高さ(資料参照)は、自分の身長と比べてとても高いことを知らせ、津波の発生が予想された場合には、早く高い所へ避難する必要があることを理解させる。	

関連する 教科・領域等	
協力団体	